

地震から一年たつて

石塚充朗

ぼくは、あの地震の時目の前がま^ろ黒になり
りました。あぶなか^つたので家の外に出ても、
足がガクガクふるえて地球がこおれてしま
う人い^やないだろ^うかななどとその位のイメ
ージを持ちながら^らただ地震のゆれがおさま
るのを待つだけでした。幸い家の電気が近
くの街灯はついていたので、家の中から毛
布などを取りにい^くことができま^した。

翌日、愛用のカップや机の上に置いてある
物がこわれたりしていたけれど、大きな
な^ななどがたおれ^なか^つたので家の片づけが少
なくす^まみました。

今回の中えつ地震ではたくさん矢^やう物があ
た^つけれど、人は協力し合^って生きていくこ
とが分かりました。